

きずなの郷

第77号
2025 春

発行 社会福祉法人 厚生協会

令和7年5月15日

令和七年度にあたって

社会福祉法人厚生協会 理事長 田中 雅之

今年に入り米国や国内各地で森林火災が多発し、悲惨な状況を映像で目にしました。私も森林に囲まれた土地で暮らしており他人事とは決して思えず、被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。

皆様のお陰で、厚生協会は今年で創設七三年目を迎えます。改めて、日頃のご理解とご支援の賜物と深く感謝を申し上げます。

厚生協会の歴史を振り返るとき、私は以下の三期に分けて整理しています。

「創成期（昭和二八年から平成六年）」

「発展期（平成七年から平成二九年）」

「成熟期（平成三〇年から現在）」

先人の皆様の熱い思いやご苦勞によって厳しかった時代を乗り切つて、時を重ね歩み続け、これをたどつづく実感します。これからは、「成熟期」の中で利用者皆様の「生活の場」として居心地の良い生活空間の提供と質の高いサービスの一層高めて参ります。

社会福祉法人を取り巻く環境は、人口動態や社会保障費の抑制等に加え慢性的な人手不足が影響し、新たな人材確保が困難になってきております。二年前に外国人特定技能職員四名を採用しています。今年度は外国人特定技能職員四名の面接を行い、次年度には働いてもらいたいと思っています。

こうした中、三月に理事会並びに評議員会を開催し、令和七年度の事業計画（別記）と収支予算のご承認をいただきました。

法人の基本理念のもと、利用されておられます皆様方を第一に考え、お一人おひとりに合ったサービスを心掛けて参ります。

また、「地域への公益的活動」により積極的に取り組んでまいります（法人の全体目標に、法人の職員は必ず地域・社会貢献活動を行うと明記）。

人口の減少は、一方では利用される方の減少となり、施設経営にも大きな影響を及ぼしてくるものとなります。もう一方では、人材確保が今以上に厳し

くなることを意味しています。そこで、将来を見据えた「施設経営の在り方等」をしつかり検証していかねばならない時期が来ました。

施設毎の「経営分析」が極めて重要になつてまいります。既に全国では介護事業所の倒産が報じられており他人事ではありませんが、厚生協会の職員は夫々の施設・事業所で良く頑張つております。高齢の方々、障害のある方々が住み慣れた新得の地で安心・安全で楽しい生活が送れるよう厚生協会二四〇名の優秀な職員がその役割をしっかりと果たしてまいりたいと存じます。

令和七年度も、昨年同様よろしくお願い申し上げます。

法人本部及び各施設・事業所の事業計画（概要）

■法人本部

社会福祉制度改革に対応しながら、社会福祉の主たる担い手として、公正かつ透明性の高い経営を目指し、事業経営の安定的な推進、経営基盤を強化していく必要がある。そのために実効性のある組織体制を構築し、事業の推進、健全な財務規律を確立する。

人材確保については、外国人材の採用や有効な媒体等も活用しながら必要な人員の確保に向けて取り組みを図る。又職員の定着に向けて、ストレスチェックの結果などを基に、業務改善に向けた取り組みなどの職場環境の改善、外国人材の定着に向けた支援及び資格取得に向けた支援を図る。

財政健全化を進める上では、定員の充足に向け、新規利用者の確保及び稼働率の向上に向けた取り組みを強化する。

利用者の権利擁護、虐待防止については、状況の把握や情報の共有を図り、各事業所が風通しの職場環境となるよう取り組みを図る。また、苦情対応、法人全体のリスク管理に係る事項については施設長会議を通じて取り組んでいく。

新型コロナウイルス等の感染症に対しては、引き続き、感染状況を的確に把握し、感染予防対策に努める。又災害時や新型コロナウイルスを含む感染症発生時などにおいても、事業を継続して展開するための人的、経営資源などの備えなどを整え、有事の際においても社会福祉法人としての使命を果たす事ができる体制づくりを目指す。

国際的な取組である「SDGs（持続可能な開発目標）」については、中長期計画に盛り込まれた内容を基に法人全体で積極的に取り組み、対外的な法人のイメージ向上を図る。

このような状況の中、法人の基本理念を基礎としながら、職員が働きがいを持つことが出来る職場環境を提供しつつ、社会福祉法人として地域共生社会の実現に向けた取り組みを行うことができるよう以下の事業を推進する。

■わかふじ寮・第2わかふじ寮・わかふじワークセンター

利用状況については、高齢化などによる退所者の増加で、定員を満たしていないことから、新規利用者の確保に向けて、道内の自治体や相談支援事業所などへのPR活動を継続し定員の充足を図る。

利用者の権利擁護、虐待防止への対応については「不適切な支援は虐待にあたる」という観点を常に持ち、職員個々で自己評価を行う等、支援の在り方について、率直に話し合える職場環境づくりに取り組んでいく。

新型コロナウイルス等の感染対策については、流行状況を注視しつつ、継続して感染予防対策を徹底し、感染予防が出来る様に努める。

中長期計画に沿って今後の事業の在り方や事業継承、次世代の人材の創出、育成に向けた検討や電気代等の物価高騰に伴う、コスト対策として経費節減、生産性向上に向けた課題の見える化など業務の効率化及び働く環境の改善に向けた対応についても取り組んでいく。

- ①個別支援計画に基づき、利用者の意向や希望、生活のニーズにあった支援に努める。
- ②施設における生産性向上に向けた取り組みの意義について職員への周知と理解を深め、業務における課題の見える化、情報の共有を図り、ムダを減らし、改善に向けた取り組みを推進する。
- ③事業の透明性を図る上で「地域連携推進会議」を設置し、地域住民や関係者等に事業所や利用者に関する理解を促進する機会を設け、サービスの質の確保や地域との連携に向けた取り組みを図る。

■共同生活援助事業所 さくらⅠ・Ⅱ・Ⅲ（グループホーム）

利用者のニーズを反映した季節感のある献立作り、家庭的な環境作りを行い豊かで楽しい生活を送ることを目指していく。利用者支援については、個別支援計画に基づき、地域において自立した生活を営むことができるよう、食事の提供、生活上の支援を中心に、利用者の意向を尊重しながら、身体及び精神等の状況に合わせた支援を行っていく。

- ①個別支援計画に基づき、一人ひとりの利用者の希望や生活のニーズにあった支援をする。
- ②個別の嗜好を把握し、季節感のある栄養バランスのとれた適切な食事を提供していく。
- ③事業の透明性を図る上で「地域連携推進会議」を設置し、地域住民や関係者等に事業所や利用者に関する理解を促進する機会を設け、サービスの質の確保や地域との連携に向けた取り組みを図る。

■わかふじ寮相談支援事業所

利用者、家族などからの相談に応じて、障害のある方が、住み慣れた地域において自立した日常生活並びに社会生活を送ることができるよう、相談支援を行っていく。

- ①利用者が地域等において自立した生活が送れるように専門的な相談や助言等を行う。
- ②サービスの実施状況を把握し、本人の意向に沿った利用計画となるよう適宜見直し等を行う。

■授産事業

観光業が上向きになっていることで宿泊施設の稼働率も上がり、木工製品委託販売先においても安定した売上が期待でき、ウエス事業も原料が安定的に確保できているため、顧客への迅速な対応と営業強化に努める。また他事業においても更なる安定した生産と売上に繋がる取り組みを検討し具現化していく。

利用者並びに技術職員の高齢化に伴い、技術の低下や生産性の向上が見込めない深刻な状況にはあるが、利用者工賃を維持させていくために安定した売上を確保できる部門を強化し、生産に繋がる仕組みや作業工程等の見直しと事業全体の連携に努める。また状況に合わせた各事業における職員・利用者の配置見直しを迅速に行なうことで、生産性と売上の安定化を図る。

- ①品質・生産性の安定化及び効率化とコスト削減の強化
- ②各部門での作業内容の再確認及び人員配置の検討
- ③各部門製造工程の見直しによる生産の効率化
- ④中期・長期計画に沿った今後の事業見直しと展開

■新得白生舎

利用者個々の体力及び能力を検証し、適材適所な配置を行うことにより、責任ある仕事への自覚を持たせる。そのためには利用者の働きやすい環境づくりを整備し、より高い水準の給与所得となるように取り組んでいく。

利用者一人ひとりには意思があり思いがある。しかし中には自らの意思を決定する事に困難を抱える利用者もあり、自ら意思決定ができるよう支援し、できない場合は本人の最善の利益を検討するなど「意思決定支援体制」を構築していく。

- ①施設や工場内を定期的に巡回し、問題点の早期発見と解決を図り安全対策に努める。
- ②現在の経費を見直し、効果的・計画的な生産に努めると共にコスト削減に繋がる消耗品の転換や補助金の活用、設備の導入を検討していく。
- ③法人内での授産作業素材について各部門担当者と連携し、クリーニング付帯共同作業としての実施について検討する。

■屈足わかふじ園

法人の基本理念及び職員倫理要綱・行動規範を遵守して利用者主体の支援を行っていく。

- ①サービス利用計画と個別支援計画の連携を図りサービスの向上に努める。
- ②虐待及び抑制防止委員会によるモニタリングを定期的に開催し、合わせて法の理解と職員の意識向上を図る。
- ③介護記録システムの整備をし、介護現場の情報のICT化を図っていく。
- ④施設外部の方を構成員とした「地域連携推進会議」を定期的に開催する。

■屈足わかふじ園相談支援事業所

利用者、家族などからの相談に応じ、障害のある方が自立した日常生活並びに社会生活を送ることができるよう相談支援を行っていく。

- ①利用者が自立した生活が送れるように専門的な相談や助言等を行う。
- ②利用者の生活状況を確認し、本人の意向に沿ったサービス等利用計画案を作成する。

■聴覚障害者養護老人ホーム やすらぎ荘

継続的かつ適切な運営を図っていく上で、実施機関への措置費改定の働きかけや特定施設等への転換も視野に検討していく。

- ①被措置者一人当たりの算入単価増加率を踏まえて、措置費改定について実施機関に働きかけを行っていく。
- ②生産性向上委員会にて、業務の効率化やケアの質の確保、職員の負担軽減等を検討し生産性の向上に資する取組みの推進を図っていく。

■特別養護老人ホーム 新得やすらぎ荘

今年度も介護職員人材の確保に努めていく。また、空床期間を短くするため待機者の確保に努め、経営努力を行っていく。利用者の安全並びに介護サービスの質の確保及び職員の負担軽減に資する方策を検討するための生産性向上推進委員会の設置を行っていく。感染症対策、業務継続計画（BCP）の感染症・災害に係る平常時、緊急時の対応について訓練と確認を行っていく。

- ①利用者の要介護状態の軽減又は進行防止に資するよう、心身の状況等に応じた、適切なサービスを提供していく。
- ②加齢による嚥下機能や摂取量の低下がある利用者に対しケアを行っていく。
- ③利用者やその家族のニーズに応じる為、ターミナルケアの知識を深め、対応への取組みを検討し、実施していく。また各種学習会や研修会への参加を図り、施設医療の向上に努めていく。
- ④短期入所では、介護者の疾病や入院等の理由により、緊急利用が必要な場合は併設している特別養護老人ホームの空きベッド等を使用し、迅速に行っていく。

■地域密着型特別養護老人ホーム 新得やすらぎ荘

今年度も介護職員人材確保に努める。また、空床期間を短くするため待機者の確保に努め、経営努力を行っていく。利用者の安全並びに介護サービスの質の確保及び職員の負担軽減に資する方策を検討するための生産性向上推進委員会の設置を行っていく。また、併設の特養と連動した感染症対策に沿って対応し、業務継続計画（BCP）の訓練と確認を行っていく。

- ①ユニットケアの良さを生かし、少人数でのケアを行い利用者の要介護状態に応じた、適切なサービスを提供していく。
- ②利用者の身体等の状況を適宜観察、記録し、状況変化の把握とバイタルリンクを活用し、医師と連携しながら適切な対応を行っていく。
- ③町民の皆様へ施設を利用していただくため、高齢者サロン等へ宣伝活動をしていく。

■日帰りサービスセンターやすらぎ荘

地域密着型の事業所としてより地域に根付いた事業所を目指し、利用者や家族のニーズに沿ったサービス提供を行っていく。

また、利用定着や新規利用獲得につなげるため、楽しみながら運動ができる活動や日常生活訓練、脳トレーニング等サービスの充実を図っていくと共に、長期利用者を確保するために軽度者向けのサービス内容を検討していく。

■日帰りサービスセンターやすらぎ荘たんぼ

自立支援に向けた取り組みとして、レクリエーションを活用した生活リハビリを実施し、重度化予防をしていく。また生活リハビリとしては利用者や関係機関の希望を積極的に取り入れ、サービスを柔軟に提供していく。

利用率の向上を図るため、新たに委員会を設け関係施設の需要やニーズを分析する等取組みを進めていく。

■清水デイサービスセンターやすらぎ荘

- ①居宅介護支援事業所等関係機関との連携を密にし、利用率向上を図る。
- ②利用者を対象にしたアンケートを実施し、サービス提供内容の充実を図る。
- ③今後の在り方について検討を進める。

■訪問介護事業所 新得やすらぎ荘

利用者の多様なニーズに合わせたサービス提供を行い、住み慣れた地域で安心して在宅生活が継続できるよう支援する。また、多種にわたる事業展開により、地域の福祉サービスの充実に寄与できるよう努力する。

- ①利用者の日常生活全般の状況及び希望を踏まえた訪問介護計画の作成を行い、関係者と協力しながら利用者の在宅生活継続を図る
- ②事業継続計画に沿った訓練及び研修を実施し、有事に備えて計画の改善を図る
- ③介護技術・IT機器等の最新技術を把握し、効率を向上した働き易い職場環境を目指す
- ④研修会・講習会を活用して実務者研修の講師増員や現講師のスキルアップを目指す

■居宅介護支援事業所 新得やすらぎ荘

可能な限り住み慣れた在宅での生活を継続できるよう利用者の自立支援、状態の悪化の防止を促進する為に計画的、総合的な支援を継続していく。

- ①利用者自らの選択に基づき、適切な介護サービス（保健医療サービス・福祉サービス）が、多様な事業者から総合的かつ効率的に提供されるよう調整する。
- ②関連事業所の利用者確保のため、地域に向けた周知活動をともに実践していくための働きかけを行っていく。

■養護老人ホーム ひまわり荘

利用者の状態に合わせた適切なサービス提供に努めるため、個別支援計画書、介護サービス計画書の作成とモニタリングを定期的に実施する。さらにサービスの質向上のため、職員の育成及び業務の効率化並びに職員の負担軽減に向けたICT機器の導入を含めた生産性向上の検討を進める。

利用者の意向に沿った社会参加や地域交流等、充実した余暇活動を送ることができるよう相談や援助等を支援する。

また、定員の充足については、利用待機者への定期的な意向確認や待機状況等の情報提供を行うことで、不安や戸惑いなく円滑に施設利用ができるように努める。

さらに、感染症対策として日常の健康管理、施設内の消毒、手指衛生等を徹底して行うと共に必要な各種ワクチン接種を実施していく。

- ①利用者の高齢化や多様なニーズに沿えるよう看取り対応についての知識向上に努める。
- ②虐待及び抑制防止委員会で苦情、相談の記録を定期的に確認し、身体拘束や虐待の可能性、不適切な対応があった場合は改善策を講じて、全職員に周知する。
- ③高齢者の食事摂取基準や栄養所要量に沿った献立を作成し、嗜好や健康状態に配慮した食事提供に努める。
- ④次代の役職候補の担い手を育成するため、OJTやコーチングを活用し、職員の人材育成に努める。
- ⑤特定施設入居者生活介護事業所の新たな加算取得を検討し安定的な事業経営に向けて取り組む。

■収入の部

(単位：千円)

事業活動による収入	
介護保険事業収入	520,440
老人福祉事業収入	288,880
就労支援事業収入	187,000
障害福祉サービス等事業収入	767,960
生活保護事業収入	70,600
その他の事業収入	12,190
経常経費寄付金収入	6,140
受取利息配当金収入	351
その他の収入	7,540
小計	1,861,101
施設整備等補助金収入	
施設整備等補助金収入	10,960
小計	10,960
その他の活動による収入	
積立資産取崩収入	28,480
拠点区分間繰入金収入	34,450
前期繰入金収入	59,700
小計	122,630
合計	1,994,691

■支出の部

(単位：千円)

事業活動による支出	
人件費支出	1,085,615
事務費支出	318,040
事業費支出	254,001
就労支援事業支出	178,500
授産事業支出	43,000
利用者負担軽減額	1,510
支払利息支出	470
小計	1,881,136
施設整備等による支出	
設備資金借入金元金償還支出	9,950
固定資産取得支出	40,310
ファイナンスリース債務の返済支出	1,150
小計	51,410
その他の活動による支出	
拠点区分間繰入金支出	34,450
予備費	27,695
小計	62,145
合計	1,994,691

新職員紹介



半谷 友菜
屈足わかふじ園
介護職員
令和7年4月1日採用



谷田 みはる
ひまわり荘
看護職員
令和6年6月1日採用



綾部 修宏
やすらぎ荘
支援員
令和6年11月18日採用



湯野 由美
やすらぎ荘
看護職員
令和7年2月1日採用



片山 浩紀
新得やすらぎ荘
介護職員
令和6年12月1日採用



吉田 正明
地域・新得やすらぎ荘
介護職員
令和6年9月3日採用

人

事

令和7年4月1日付

■昇進

※事業所は一部省略しています

氏名	新	旧
田中 豪太	法人本部 庶務課長 わかふじ寮 生活課長(聴覚障害者支援員) わかふじ寮相談支援事業所 相談支援専門員	法人本部 庶務係長 わかふじ寮 生活係長(聴覚障害者支援員) わかふじ寮相談支援事業所 相談支援専門員
海老名隆之	新得白生舎 主任指導員	新得白生舎 副主任指導員
高橋 祐子	地域密着型特別養護老人ホーム 新得やすらぎ荘 主任介護職員	地域密着型特別養護老人ホーム 新得やすらぎ荘 副主任介護職員
前田 敏晴	養護老人ホーム ひまわり荘 生活課長兼主任生活相談員	養護老人ホーム ひまわり荘 生活係長兼主任生活相談員
佐々木麻弥	特定施設入居者生活介護事業所 ひまわり荘 生活係長兼主任相談員兼計画作成担当者 兼介護職員	特定施設入居者生活介護事業所 ひまわり荘 主任相談員兼計画作成担当者兼介護職員

■昇進及び身分変更

樋口比呂美	わかふじワークセンター 副主任生活支援員(正職員)	わかふじ寮 聴覚障害者支援員(パート職員)
-------	------------------------------	--------------------------

■身分変更

イン トウエボ	屈足わかふじ園 介護員(正職員)	屈足わかふじ園 介護員(準職員)
テッ ニンビョー	屈足わかふじ園 介護員(正職員)	屈足わかふじ園 介護員(準職員)
太田 美咲	聴覚養護老人ホーム やすらぎ荘 支援員兼介護員(準職員)	聴覚養護老人ホーム やすらぎ荘 支援員兼介護員(パート職員)
カカ- ワ-キョウ	地域密着型特別養護老人ホーム 新得やすらぎ荘 介護員(正職員)	地域密着型特別養護老人ホーム 新得やすらぎ荘 介護員(準職員)
キン ヤクナ-ウ	地域密着型特別養護老人ホーム 新得やすらぎ荘 介護員(正職員)	地域密着型特別養護老人ホーム 新得やすらぎ荘 介護員(準職員)
中田遼太郎	地域密着型特別養護老人ホーム 新得やすらぎ荘 介護員(準職員)	地域密着型特別養護老人ホーム 新得やすらぎ荘 介護員(パート職員)
森上 直俊	養護老人ホーム ひまわり荘 事務員/ 特定施設入居者生活介護事業所ひまわり荘 介護職員(正職員)	養護老人ホーム ひまわり荘 事務員/ 特定施設入居者生活介護事業所ひまわり荘 介護職員(準職員)

*事業所が、2か所以上記載されている部分はすべて兼務という意味です。

■採用

半谷 友菜	屈足わかふじ園 介護職員	2025.4.1付
-------	--------------	-----------

■退職

松嶋 修幸	第2わかふじ寮 聴覚障害者支援員(正職員)	2025.3.31付
西嶋 茜	やすらぎ荘 生活相談員(正職員)	2025.3.31付

*事業所が、2か所以上記載されている部分はすべて兼務という意味です。

クリスマス

ひまわり荘



▲新規利用者2名による
キャンドルサービス



▲5年ぶりにご家族をお呼びして開催



▲職員によるダンスの披露

わかふじ寮



▲クリスマス会カンパイ!



▲サンタさんからの抽選会!
何が当たるかな



▲去年と同じ物が当たりませんように...

屈足わかふじ園



▲みんなで、メリークリスマス!



▲余興で見事なトランペット演奏を披露



▲おいしい料理に思わず笑顔

やすらぎ荘



▲皆さんでクリスマスツリーの準備!



▲オシャレなツリーの完成!!



▲サンタさんとピース

地域・新得やすらぎ荘

お正月

ひまわり荘



▲最高齢103歳のもちつき



▲新得神社へ初詣



▲書初め今年の干支は...

屈足わかふじ園



▲今年もよろしくお願いします。乾杯!



▲書き初め。今年の抱負は何でしょう?



▲のんびり正月ゲームを楽しみました

やすらぎ荘



▲ババは誰の手に?



▲福笑い、上手く投げて顔にできるかな?



▲ゲームの後は、
お汁粉を食べて一休み

地域・新得やすらぎ荘



▲今年は蛇です



▲新年の書き初めて集中しています



▲新春です

節分

ひまわり荘



▲鬼、参上!!



▲鬼は外~~~~!



▲金棒奪って、鬼退治

わかふじ寮



▲豆頂きました!うれし



▲鬼から豆配り



▲年男鬼五人衆到来!

屈足わかふじ園



▲恒例の「豆まきバトル」スタート!



▲オニは~そと~!



▲鬼役のみなさん、お疲れ様でした

やすらぎ荘



▲かごをめがけて「えいっ!!」



▲鬼の笑顔がいいですね



▲鬼がニコニコ

地域・新得やすらぎ荘

法人研修 令和7年1月から3月にかけて、各種研修会を開催しました。

【管理職研修】

1月22日、「業務改善（生産性向上）について」をテーマに全施設・事業所の副主任以上の職員を対象とした研修を開催しました。

研修では、株式会社マルベリー 松田敏弥様をお招きして、介護現場における業務の効率化・生産性向上を実現するためのポイントについて、実際の介護ロボットやICT機器の紹介を交えながら講義を頂きました。

近年においては、他業種の賃金引き上げによる介護人材の流出等人材の不足もあり、介護の質を確保しながらも少ない人手で業務の効率化・生産性の向上を図ることが求められており、現場における業務の在り方や考え方等学ぶことができました。

【全体研修】

3月18日、法人の全職員を対象として「虐待防止」について、社会福祉法人帯広太陽福祉会常務理事の杉野全様をお招きして、法人全体研修を開催しました。

研修では、杉野常務理事様の豊富な経験と知識を踏まえながら、虐待防止につながることで、組織の理念をどのように実現していくかを介護職員が主体的に取り組むことの必要性・重要性等について講義を頂きました。

虐待防止については、これからますます高い意識と対応が求められるもので、非常に有意義な研修となりました。

【新任職員研修】

3月25日から27日、令和7年度新任職員1名と令和6年度中途採用職員6名を対象とした研修を開催しました。

研修は、「厚生協会の歩みと今後」から始まり、「期待する職員像」や「障害福祉制度」、「高齢者福祉制度」、「虐待防止」等3日間で16講義の内容を学んでもらいました。

今後も厚生協会の職員として、利用者様のため末永く頑張ってもらいたいと思います。

打ち立てのお蕎麦を頂きました

～打ち立ての蕎麦は美味しいね～

11月16日、「屈足手打ちそばの会」の皆様が屈足わかふじ園、12月7日、「新得蕎麦倶楽部」の皆様がひまわり荘にそれぞれ打ち立ての蕎麦を届けてくれました。

屈足わかふじ園では昼食にかき揚げそばで頂きました。利用者の皆さんからは「おいしい」「手打ちそばは違うね」等の声が上がっていました。

ひまわり荘でもかき揚げをトッピングし、温かいそば、冷たいそばの希望を聞き、提供しました。利用者の皆さんは「打ち立てのそばはやっぱり違うね」「美味しいわ」と喜ばれていました。利用者さんの中には3杯おかわりしていた方もいました。

屈足手打ちそばの会、新得蕎麦倶楽部の皆様、毎年美味しい蕎麦を誠にありがとうございます。

屈足わかふじ園



▲廣山会長が届けてくれました。毎年ありがとうございます！



▲かき揚げそばでいただきました

ひまわり荘



▲80食分の蕎麦を頂きました



▲美味しいお蕎麦に舌鼓

帯広天然温泉 ふく井ホテル様による 足湯出張サービス

～ババンババンバンバン！いい湯だな～

帯広天然温泉ふく井ホテル様より、温泉に入りたいけれども入れない福祉施設の方にモール温泉の足湯出張サービスを行っているとお話を頂き、お願いしたところ12月6日、新得やすらぎ荘に温泉を持って来てくれました。

やすらぎ荘、特養新得やすらぎ荘、地域新得やすらぎ荘、ひまわり荘の利用者が順番に足湯に入らせていただき、「あったかくて気持ち良い」「温泉なんて久しぶりだわ」と大変喜んでいました。

ふく井ホテル様、誠にありがとうございました。

【やすらぎ荘・新得やすらぎ荘・地域新得やすらぎ荘】



▲身体も気持ちもほっこり



▲皆で並んでいい湯だな～♪

【ひまわり荘】



▲マッサージのサービス付き！



▲温泉ソムリエ認定証も飾ってありました

わかふじ寮

耳の日ゲーム大会
～今年こそ勝つぞ!!～

3月1日、地域交流ホームにて耳の日ゲーム大会が行われ、トランプのババ抜きと神経衰弱、五目並べ、花札、麻雀に分かれて参加して頂きました。みなさん楽しそうに取り組みつつも内心勝利を目指しており、勝敗が決まるごとに一喜一憂していました。ゲーム終了後、成績発表と景品贈呈が行われ、お互いの頑張りを労っていました。



▲今年もやってきました麻雀大会

やすらぎ荘・新得やすらぎ荘

体温測定器等の寄附
～感染対策と環境整備～

3月25日、新得はなや様より体温測定器を1セットとウィルス除菌用ミストジェネレーターを3台の機器を寄贈して頂きました。

有効に使わせて頂きます。ありがとうございます。



▲体温測定器・除菌送風器 新得はなや様より寄贈

やすらぎ荘

長寿のお祝い
～健やかな日々に、敬意をこめて～

2月28日、養護・特養・地域の皆さんと合同で長寿のお祝いを行いました。今回は7名の利用者さんが節目を迎え、各施設長より心のこもったプレゼントが贈られました。会の後は皆さんで賑やかに昼食を囲み、ちらし寿司など彩り豊かで豪華な食事を楽しみました。これからもお元気で、そして笑顔いっぱいでお過ごしくださいね！



▲白寿おめでとうございます！



▲ちゃんちゃんこ姿で、笑顔の一枚

屈足わかふじ園

成人のお祝い
～大人への第一歩 成人おめでとう～

屈足わかふじ園利用で満20才を迎えられた方がおられ、1月23日に施設でささやかながら成人のお祝いをさせていただきました。

当日はお母様も来られ、用意して下さった衣装に身を包み、お祝いでは人生の先輩(?)である利用者の皆さんや、施設長始め職員からもメッセージを送り、記念品を贈呈しました。

最後に、皆さんと一緒に金屏風の前で記念写真を撮り、晴れて大人としての仲間入りをしました。



▲利用者さんを代表してお祝いのメッセージ



▲職員も一昔前(?)を思い出し、一緒に記念撮影

屈足わかふじ園

十勝ウインドシンフォニー演奏会
～素敵な音色に感激～

12月7日に、通算14回目となる十勝ウインドシンフォニー演奏会を行い楽団員26名が来園されました。この演奏会は屈足わかふじ園家族会が主催し、コロナ禍でご家族をお招きできない期間がありましたが、今回は5家族7名の方が来園され、利用者さんと一緒に演奏会を楽しみました。

演奏会は『名探偵コナンテーマソング』からスタート。今年大ヒットした『Bling-Bang-Bang-Born』や、『花は咲く』『マツケンサンバ』など、利用者さんの世代に合わせた全9曲(メドレーを含む)を演奏していただきました。

素敵な演奏を通して利用者さん、職員共々楽しい一時を過ごすことができました。



▲通算14回目の演奏会。ありがとうございます



▲マツケンサンバの踊りで大盛り上がり！

ご寄付・ご寄贈ありがとうございました

令和 6年11月から
令和 7年 3月まで(敬称略)

【本部】

新得町 新得町料食店組合
猪早 利彦
上杉 勇雄
横倉 良夫
野々村 勇夫
疍崎 久子
(有)ばば天光堂薬局
清水町 松浦 正明
池田町 水上 武重
帯広市 藤井 由美子
保苅 敬一
中富良野町 水本 泰弘
青森市 丸島 多美子

【わかふじ寮】

新得町 太田 喜代一
佐藤 勝博
(有)小田天光堂
新得町農業協同組合
とびなが薬局新得調剤センター
マキ鉄工製作所
(株)田村工業
(有)ばば天光堂薬局
エフ・ウォーター・ライフソリューション
株式会社新得サービスセンター
新進町内会
清水町 清水旭山学園
帯広市 刀圭会 協立病院
株式会社 反町
(株)ナリタック
道東電機(株)
別海町 水沼 和子
標茶町 大山 敏宏
泊村 田中 清治
札幌市 北海広葉木材(株)
青森市 鈴木 彥つ子

【屈足わかふじ園】

新得町 中村 清吉
野々村 勇夫
とびなが薬局新得調剤センター
わたなべ歯科
(有)小田天光堂
(株)田村工業
(株)ムラカミ石油
清水町 中島 弘志
石川 有里子
しみず中央薬局
音更町 大倉 盛男
梅田 明吉
芽室町 松浦 尚子
池田町 小川 義成
浦幌町 林 幸子
帯広市 福田 實
本田 公一
佐藤 重雄
長屋 勉
川口 かおり
上林 修
南富良野町 加藤 稚花
札幌市 本間 満
田村 勝義

【ひまわり荘】

新得町 新得町農業協同組合
とびなが薬局新得調剤センター
新得町 (有)ばば天光堂薬局
太田 清和
松元 直樹
春木 俊雄
館内 弘美
蝦名 成子
帯広市 芦野 久夫
堀越 一男

帯広市 太田 明子
清水町 しみず中央薬局
渡辺 美加子
更別村 宮本 由記子
札幌市 丹羽 静子
本田 英徳
大和田 由美
畠山 佳美
中田 明美

【やすらぎ荘】

新得町 上杉 勇雄
清水町 佐藤 幸江
大留 みより
長屋 さゆり
幕別町 森下 幸子
帯広市 神成 裕二
洞爺町 清水 聡子
札幌市 松本 マリ子
大西 佑子
金 俊之
神奈川県 五月女 要

【地域・新得やすらぎ荘】

新得町 窪田 かづ子
三浦 薫
音更町 井上 剛
工藤 しのぶ
帯広市 大久保 茂
西田 和美
江別市 角島 エミ子
石狩市 竹澤 孝一
北見市 竹田 よし子

【新得やすらぎ荘】

新得町 猪早 利彦
永野 かず

新得町 小野 恭子
水本 敏政
斎藤 芳幸
坂東 健二
佐藤 すみ子
佐々木 勝一
齊藤 義宏
横倉 良夫
疍崎 久子
わたなべ歯科
とびなが薬局新得調剤センター
ばば天光堂薬局
清水町 松浦 正明
新國 昭男
鈴木 富美子
三井 福源
後藤 幸雄
更別村 宮本 由記子
帯広市 南 鉄也
岩野 孝嗣
寺林 さつき
キングラン北海道株式会社
安平町 三倉 由美
喜茂別町 山本 太
白老町 金丸 尚記
札幌市 多原 克彦
山本 元
室蘭市 中村 恵子
青森市 丸島 多美子

【居宅・新得やすらぎ荘】

新得町 佐々木 優子
札幌市 兼子 智美

社会福祉法人厚生協会では、法人の情報をホームページで公開しています。ご意見やご希望についても電話・Eメールで受け付けていますのでご利用ください。

厚生協会ホームページ

<https://www.wakafuji.or.jp>

厚生協会E-mailアドレス

wakafuji@netbeet.ne.jp (わかふじ寮)
yasuragi@rainbow.ne.jp (やすらぎ荘)
wakafuji@rose.ocn.ne.jp (屈足わかふじ園)
himawari@bb.rainbow.ne.jp (ひまわり荘)
ssh5209@khaki.plala.or.jp (新得白生舎)

この広報誌の中で使用させていただいている利用者の顔写真等は、すべてご本人の了承をいただき、掲載しています。

編集後記

春のやわらかな陽ざしに、心がほっと和む季節となりました。

今号では、冬から年度末にかけて実施された行事や研修の様子をご紹介します。行事を通して見られた笑顔や、学び合いの場で育まれたつながりのひとつひとつが、あたたかな光景として印象に残っています。

新年度も、皆さまとの日々の取り組みを、これからも温かくお届けできるよう努めてまいります。どうぞよろしく願いいたします。



パン工房わかふじ からのお知らせ



十勝産の小麦「キタノカオリ」を使用したパンを約50種類焼いています。今回は、当店のオススメをご紹介します。

◇ゆり根とチーズの カルツォーネ 243円(税込)

町内産のゆり根、チーズ、照り焼きチキン、パプリカなどの具材を包み込んで焼き上げました。ゆり根のホクホクとした触感とチーズがアクセントとなるボリュームある商品に仕上がりました。ぜひご賞味ください。



〈営業時間〉11時～17時(土曜日は16時まで)〈定休日〉日・月・火・祝日
住所：北海道上川郡新得町西3条南1丁目
TEL：0156-64-5133(担当：加藤・小針)